

今月のトピックス

- 1. 活動報告:アートイベント、秋祭りに出展
- 2. 45期生へのインタビュー
- 3. 寮生・訓練生の状況/今月の1枚

2024年12月20日発行 発行者:遊游館便り編集部
住所 〒197-0011 東京都福生市福生2351-1
電話 042-553-2575



アートイベント



厚生労働省が運営する、全国のひきこもり当事者・家族・支援者の声をみんなにシェアするWEBコミュニティ『ひきこもりVOICE STATION』(<https://hikikomori-voice-station.mhlw.go.jp>)のキャンペーンの立ち上げからクリエイティブディレクターをされている方から、ひきこもり当事者・経験者の方と絵を描くワークショップを実施したいとお申し出をいただき、11月28日(金)の学習室で実施しました。寮生や訓練生、多摩サポの利用者、スタッフ計18名が参加しました。たくさんの生き物の写真から1枚選び→下書き→色塗り→切り抜きました。みんな真剣に取り組み、想像以上の完成度でした!これらの絵をもとに大きな絵画を完成させる企画もあるようで楽しみ♪





団地の秋祭りに出展参加しました

11月23日八王子にある館ヶ丘団地の秋祭りに屋台の出展参加をさせていただき、体験スポーツのコーナーでは、モルックを担当しました。参加にあたり、数か月前から準備を始め、元訓練生2人が2か月をかけて制作したピンボールのクオリティはかなりのものでした。

スタッフは本部・八王子事業所、多摩サポから計9名、訓練生45期6名、寮生2名、多摩サポや八王子事業所の利用者8名の計16名、総勢25名で参加しました。

屋台では接客・販売に加え、特にピンボールや射的では参加した子どもたちとの交流も多く、リンゴ飴、フランクフルト、ポップコーンは完売！楽しい時間となりました。

モルックは大会があり、3組の参加がありました。モルック体験もあり、近くの保育園の子どもたちや団地の方々が参加してくれました。（スタッフ三次）



サンバで腰痛めました by事務局長菅野



モルック大会には3組参加。体験にはたくさん子どもたちが参加してくれました



ダンスバトルdeサンバする事務局長



1番人気だった手作りリンゴ飴



ポップコーン↑



元訓練生らがイチから制作したピンボール。遊んでいる子どもも見てとても嬉しかったそうです。景品はうまい棒。

若者がお手伝いできるイベント、ピンボールやポップコーン機が活躍できる場あれば、お知らせください♪



午前中ホットプレートが使えないハプニングが！



こちらも手作りの射的



おっととっ・

12月末に合宿訓練を修了する45期生にインタビュー

7月に6名でスタートした45期生。12月頭には4名の就労が決定し、繁忙期も重なり、既に週20時間未満でのアルバイトを開始した3名は寮から通い、1名は修了を待たず新居に住みながら、フルタイム就労を開始しました。今回はこの内の2名に話を聞きました。

【参加する前は何をしていましたか？】

<K君>飲食店のアルバイトを転々としていた。正社員になるために、そして自立した生活をするための足掛かりがほしいと思った。

<S君>3年弱の間就活をしていた。やっと決まった警備会社も人間関係が嫌で2週間で退職。昨年からの自立のために生活保護を受給し、ケースワーカーに訓練を紹介された。

【参加してよかったと思うところは？】

<K君>正社員での採用が決まったことと、文化祭でバンド演奏をしたこと。小・中学校不登校だったので、ドレミも楽譜も分からなかったのに、ノリで引き受けた。ベースを担当することになり、最初は嫌々だったけれど、講師から「まずは楽しむことだよ!」と言われ、「覚えるんじゃなくて楽しもう♪」と思えた時から毎日2~3時間×2か月間、夕食後から22時までベースと資格取得のためのパソコン学習に充てた。触ったことさえなかったパソコンは、表計算準2級、文書デザイン3級に合格した。

<S君>スポーツや作業を通して体力がついたことと、職場実習に行ったこと。入所早々子どもと関わることがあり、その様子を見聞きしていた職員から、1社目に放課後等デイサービスを勧められ、実習を経て仕事にしたいと思えたこと。それまで何かやりたいことはなかった。

【もし参加していなかったら、今何をしていたと思う？】

<K君>あのまま変わらない生活を続け、アルバイトはしていたと思うが、入所直前は連続して不採用だった。

<S君>特に目標も生きがいも見いだせないまま、どこかに仕事は決まっていたと思う。



【これから仕事が始まるが、率直な今の気持ちは？】

<K君>一人暮らしが始まるし、正社員として働けるので楽しみな一方で、責任感を持って業務をこなせるかどうか不安。

<S君>本採用になるまでは、寮から通えるので有難い。また職場のことを寮の職員に相談できる環境は有難い。実務経験を積んで児童指導員を取りたい。

【合宿を検討している若者へメッセージ】

<K君>通い(通所)だと自立しようとする気持ちが続かない。続けるためには家を離れて入所した方がいいと思う。“やっぱり行きたくない、何もしたくない、さぼりたい”という気持ちはあっても、入所したらやるしかないし、自分の課題を解決できる。通いだと、課題解決する前に元の生活に戻ってしまう。合宿は期間が決まっているので、集中して課題と向き合えるので、長引かず時間が短くて済む。

<S君>きっかけがないと何もできないと思うので、面倒臭くても合宿に参加してみたら、何か見えてくるかも。



みなさまに寄付のお願い

①ご自宅に眠っている野球やソフトボールのグローブがあれば、ご寄付いただけないでしょうか。寮のスポーツの時間にソフトボールをしたり、足立区や板橋区にあるYSCの事業所の職員や利用者もスポーツを通して交流や連携を図ったりしています。

②以前も一度ココでお願いをしたのですが、みなさまのご自宅に眠っている釣り具があれば、ご寄付いただけると嬉しいです。前回ご寄付いただいた釣り竿も活用させていただいていますが、最近ちょっとした釣りブームが起きています。



私、ニジマス釣りに行き、カジカがヒット！でも、小さくてリリース。

★紙面の都合で、今月の『元寮生・訓練生は今・・・』はお休みします★

◆今月の寮生・訓練生の内訳◆

【年齢】17歳～48歳 【平均年齢】28.5歳

【状況】大学受験を控えた者、転学を決めた者、ほぼ仕事が決まった45期生。新たな環境に向かって不安はいっぱいだと思いますが、チャレンジを全力で応援・サポートします。

◇編集後記◇

みなさんにとって2024年はどんな年でしたか。私にとっては、様々な課題や自身の感情と向き合い、感慨深い成長の1年でした。一つ一つ思い起こせばしんどかったな—と思うこともありますが、今こうして振り返られている時点で、なんとか乗り越えられたわけですし、必ずしも望んだ結果にならなかったとしても、経験値と私のレベルはアップしたはずなので、ごほうび多めで1年を締めくくろうと思います♪よいお年を！

今月の1枚



リンゴジュースだけ売り切れの食堂の自販機。2列置きにしてください(笑)